

平成29年度第1回新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン 先端医用量子線技術科学コース講演会

新ニーズに対応する九州がんプロ養成プランが平成29年度から始まりました。そこで、医学研究院保健学部門医用量子線科学分野は、「先端医用量子線技術科学コース」を立ち上げ、臨床現場で物理的かつ技術的な面で指導的役割を果たし、様々ながん治療（小児からAYA世代、高齢者及び緩和治療まで）を対象とした臨床研究を推進する先端医用量子線技術科学の医療人を養成します。その目的に沿って講演会を企画しました。奮ってご参加ください。

なお、本講演会は、九州大学大学院医学系学府医学物理士・放射線治療品質管理士養成コースの医学物理教育としても行います。

【日時】平成30年3月10日(土) 13:20 - 17:20(12:30開場)

【開催場所】九州大学病院キャンパス 医学部基礎B棟2階大講義室

【参加費】無料

【アクセス】以下の病院キャンパスマップの④の建物

http://www.kyushu-u.ac.jp/f/30078/Hospital_jp-2017.pdf

左のQRコードでもアクセス出来ます。



【プログラム】

13:20-13:30 開会挨拶 量子線科学分野長 藪内 英剛 先生

13:30-14:40 横浜労災病院 渡邊 浩 先生

「これからの医療放射線防護のあり方」

14:40-14:50 休憩

14:50-16:00 筑波大学 熊田 博明 先生

「次世代のがん放射線治療:BNCTの確立に向けた研究開発
～筑波大の取り組みを中心として～」

16:00-17:10 帝京大学 古徳 純一 先生

「がんと闘うための機械学習とレディオミクスのはなし」

17:10-17:20 閉会挨拶 医用量子線科学副分野長 有村 秀孝 先生

主催:九州大学大学院医学研究院保健学部門医用量子線科学分野

共催:九州大学大学院医学系学府医学物理士・放射線治療品質管理士養成コース

後援:新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン